

た な か え り こ
田中 衣里子さん(30歳)
営農地:久留米市善導寺町
主な農産物:酪農



飛び込んでみたら、楽しんでました

● 就農のきっかけ

仕事探しでたどり着いた場所

就農までのお仕事を教えてくださいとお聞きしたところ、「学校を卒業して、パティシエを5年間。体調を崩して続けられなくなってから、いろんな仕事をやってきました。」と、明るい感じで話が始められました。「実家は米・麦・大豆を作っている農家です。農業は嫌いではなかったかな。小さいころから手伝いをしていたので、違和感なく思っていました。そして結婚した相手が酪農家だった。」農家に生まれて、料理に関わる仕事をしてこられたようです。

● 私の今～就農後の道のり～

仕事も子育ても地域の仲間とともに

「就農して今、3年目になります。結婚してすぐに一人目の子どもができました。そのときは1年ほど育児中心になってましたが、2、3人目は3カ月で仕事復帰しました。」と軽く答えられました。子育てとの両立は大変でしたかと尋ねると、「休みがなく大変ですけど、祖母も手伝ってくれたので助かりました。また、この仕事は自分の性格に合っていると思います。子牛が成長して母牛になることや、市場に子牛を出荷して高い評価を得たときなど、うれしく思います。」とのことでした。大きな機械やダンプも自分で動かして作業されています。

また、「長女や長男は、よく牛舎に来ています。自分の作業のマネをして、飽きると隣の酪農家のところで遊んでいます。」といったことや、「同世代の酪農家の嫁で、よく集まって話をしています。今の言い方なら女子会かな。仕事の話だけでなく、子育ての話もするので、子ども達も気兼ねなく行き来しています。」と、仕事も生活も充実しているようでした。

● これからの夢、目標

多くの人に良い品質の牛乳を

「酪農の仕事も十分に楽しいのですが、個人的には、お菓子や食育に興味があります。今は酪農の女性部で、年に4回ほど道の駅などで、収穫祭、牛乳宣伝販売、バター作り等のイベントに参加しています。酪農家だからできる食育、牛乳の消費拡大の取り組みなど、がんばってみたいです。」と、更なる活躍が期待されます。



プロフィール

- 家族構成 / 本人、父、母、夫、子3人、祖母
- 営農年数 / 約3年 ■ 耕作(経営)面積 / 130頭
- 販路 / JA共販

就農を考えている女性へ ♥

私は農家育ちですが、酪農についての知識はありませんでした。知識よりも現場で仕事をやってみることが大事だと思います。自分ができることから、やってみるのが良いのではないかと思います。